

坂出市地域福祉活動計画

第4次 坂出ふくしプラン21

基本目標

声かけあって支え合い つながりあう安心のまち坂出



平成27年度～平成31年度

あいさつ

全国的に少子高齢化が進む中、本市でも平成25年に高齢化率（人口全体に対する65歳以上の人口の割合）が30%を超えました。これは、全国ならびに香川県の平均よりも高く、その後も高い傾向にあります。

地域における生活課題は、様々な要因が絡み合っている場合が増えており、単独の専門機関だけの対応では解決できないことも増えています。保健・医療・介護・福祉をはじめ、住民組織やボランティアが連携して課題解決に取り組む「地域包括ケアシステム」の構築が求められています。また、雇用や住まいの確保など、福祉以外の分野との連携も進めていく必要があります。

“誰もがいつまでも住み慣れた地域で安心・安全に暮らせる”ように、安心して年齢を重ね、子どもを育てられるような地域づくりのためには、何かあった時に住民同士が助け合える関係が大切です。そのために、本市では平成26年度より「第二次 坂出市地域福祉計画」を推進しています。それに基づき、この度本会では、住民による具体的な活動の指針として地域福祉活動計画「第4次 坂出ふくしプラン21」を策定いたしました。

現在の活動をさらに充実するとともに、新たな生活課題に対応するための取り組みも求められます。そのためには、関係団体や関係機関の連携はもちろん、多くの住民の参画により、地域福祉活動が推進されることが望まれます。本冊子が、住民の地域福祉への理解を深め、活動の輪を広げることにつながるよう、ご活用いただきたいと思います。

最後に、本プラン策定にあたり、ご尽力いただきました策定委員の皆さまに感謝申し上げますとともに、アンケートや地区座談会等にご協力くださった関係各位の皆さまに、厚くお礼申し上げます。

平成27年3月

社会福祉法人 坂出市社会福祉協議会 会長 綾 宏



目次

第1章	はじめに	1
	1. 地域福祉活動計画	1
	2. 「第4次 坂出ふくしプラン21」の策定にあたって	2
	3. 「自助」「公助」「共助」	3
第2章	計画の概要	4
	1. 計画の目的	4
	2. 策定の流れ	4
	3. 計画の期間	8
	4. 進行管理	8
第3章	計画の内容	9
	基本計画Ⅰ	10
	基本計画Ⅱ	15
	基本計画Ⅲ	20
	体系図	24
第4章	資料編	25